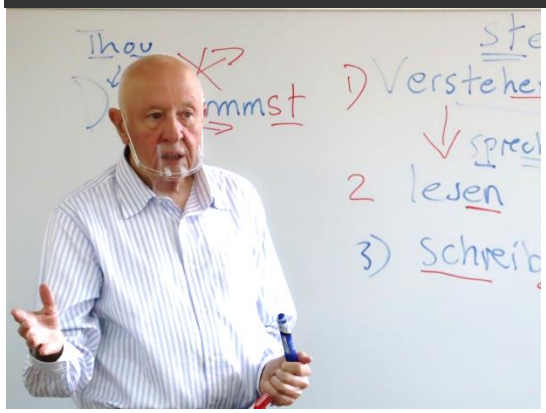
花巻国際交流協会情報誌
STAR WING
No. 308
令和４年（２０２２年）８月１日発行
公益財団法人花巻国際交流協会
☎：0198－26－5833　FAX：0198－26－5855
HP：http://hanakokusai.wordpress.com/
E-mail：kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp

今月号のトピックス

▶レポートドイツ語講座終了　▶講師になった藤原　▶講師になった多田①・②
▶Chika のインドネシア体験記No.20　▶七夕飾り　▶協会事業予定　▶編集後記

Guten morgen! Deutsch für Anfänger

ベーシックから学ぶドイツ語



７月２３日（土）ドイツ語講座の全８回が終了しました。

アラン先生のお話は大変面白く、ドイツ語がわからなくても楽しく学ぶことができたと思います。

アラン先生の好物の一つが「特上寿司」です。以前は食べられなかったそうですが、チャレンジすることがモットーな先生は、何度か食べるうちに好きになっていったそうです。先生のようにいつまでもチャレンジする心を持っていきたいですね。

アラン先生、受講生のみなさまありがとうございました。

7月20日（水）花巻市大迫交流活性化センターで「大迫生き生き学園第3回学習会」講師として、藤原事務局長が登壇しました。90分間テンポ良く話す事務局長でした。

事務局長の地元である大迫町ならではのローカルなトークから始まり屋号の話題に移りました。事務局長の屋号は昔「田端」だったが何代か前から「大工殿」に替わったのだとか。残りの人生をかけて「正己殿」に変えたいと思っていると話すと会場から笑い声が起こりました。

初めて外国を身近に感じたできごとはオーストリア・ベルンドルフ市長シュタイナー氏が大迫町に来町し、町民と気さくな交流をされたことからです。言葉は通じなくとも思いは通じるんだと子供心に感じたそうです。

事務局長は準備万端整え、要請があればどこにでも伺う予定です。

第211回 未来パスポート

7月11日（月）に未来図書館の講師として東和中学校へ行きました。対象は2年生62名。他の社会人講師の方々と20分を2回。この日の衣装はインドネシアでフォーマルな服装である「バティック」。昨年度は理事長の付添人でした。講師陣には私の東和中学校時代の先輩や後輩が含まれていました。

私のテーマは協会での仕事内容とどうしてこの仕事を選んだかについてです。インドネシアでの体験も添えました。残念なことに当協会について知っている生徒はたった1人でした。例年の派遣・受入事業で認知度が少しずつ高まりつつありましたが、ほぼゼロに逆戻りという状態。コロナの影響をまざまざと感じてしまいました。

生徒が記入したアンケートの中に「多田さんのように私も何かできるようになりたい」と書いてあり嬉しくなりました。

講師になった 多田

出前講座 @花巻北中学校

7月13日（水）に花巻北中学校に伺いました。311名の全校生徒の前で「洗濯板を背負って」のタイトルで話しました。なぜこのタイトルかは、以前の記事を参照ください。

この日の衣装は「クバヤ」。日本でいう改まったときに着る、着物のような衣装です。衣装の話から入るはずでしたが、すっかり忘れてしまいました。後で校長先生から「クバヤの説明がなかったね」と言われるまで、気がつきませんでした。つまり生徒には派手な謎の衣装を着る人に映ったことでしょう。

校長先生から2つのことを入れて欲しいとのことでした。①青年海外協力隊の志望動機②なぜ花巻へ戻ってきたかその2つを踏まえて自由に話してよいとのことでした。そこで、インドネシアでの生活・派遣前訓練・カナダや南米の話を交えて話しました。最初緊張して言葉が震えましたが次第にいつものペースで楽しく話すことができました。思っていたより、生徒の反応はよく、昼食後という眠りを誘う誘惑に打ち勝って聞いてもらうことができました。

貴重な機会を下さり、Terima kasih☆

Chika のインドネシア体験記

Chika プロフィール

現在（公財）花巻国際交流協会スタッフとして勤務
2010年～2012年までの 2年間インドネシア共和国ゴロンタロ州ボアレモ県に栄養士隊員として派遣される。
首都ジャカルタよりボアレモ県まで直線距離で約2,300ｋｍ。ジャカルタから飛行機で（約3時間）→ミニバスに乗り換え（約3時間）→ボアレモ県に到着

みっちり合宿勉強②

語学やボランティア理論を学ぶ他によく行われたのは、グループディスカッションです。毎回自分の班・職種・語学以外の初対面の仲間とグループを作ります。私はグループディスカッションが苦手でした。学生時代や栄養士として働いていたときそのような経験がなかったからです。同じグループになった人達はごく自然に、どんどん自分の意見を話します。「多田さんは何か意見ない？」とよくファシリテーターに聞かれ、自分の意見をうまく話せず悔しい思いをしたものです。

生活していく上での優先事項を3つの中から順位づけするというディスカッションがありました。私は下水道を３番目にしました。みんなの意見は下水道が最優先事項であり、それがないと生活できないと断言しました。当時我が家で下水道が引かれていませんでした。この日本に下水が通っていない地域があることを彼らは知らないようでした。「うちは下水道が通ってなくても普通の暮らしをしているし、汲み取りでも不自由ない」と言えなかったことを今でも後悔する私です。

訓練所のある二本松市の地域の盆踊りに仮装して参加。

訓練所を卒業して、ようやく苦手だったグループディスカッションとお別れできると思っていました。ところがインドネシアに行っても隊員同士の勉強会でその機会はたびたびありました。カナダに行っても英語でディベートします。日本の採用試験でも何回かグループディスカッションがありました。本音を言えば今でも苦手ですが、協力隊で何度も経験を積んだおかげで端から見れば苦手に見えないレベルまで成長したのではないかと思っています。これはひとえに訓練のおかげです。

毎週火曜日は注射の日

この日ばかりはお風呂に入れません。多い時は両腕に予防注射。A型肝炎・B型肝炎・破傷風などまさに薬漬け（笑）一番痛かったのは狂犬病の予防接種（日本で 2回、インドネシアで 1回、合計3回打ちました）ある友人は打つ前から泣き出し、打ってはさらにその痛みで大号泣。それを見て私は大笑いしたものです。

狂犬病の予防接種を受けても万全ではなく、犬に噛まれたら 24時間以内に病院で処置を受けなければなりません。私のいたボアレモ県では処置ができないため、首都ジャカルタまで飛ばなければなりません。ジャカルタまではほぼ 1日がかり、犬好きの私ですが普段から犬に近づかないよう心掛けました。しかしインドネシアでは野良犬が多く、しかも群れで生活しています。自転車で走っていると野良犬の群れに追いかけられることが何度もありました。😖😱

●七夕飾り

今年も当協会で笹や短冊を準備し、七夕を事務所前に飾っています。

今回は語学講座受講者や、日本語教室に通う定住外国人、ワクチン対策室の方々などから短冊を書いていただきました。願い事は日本語でだけでなく、英語、フランス語、ドイツ語、インドネシア語やアラビア語と様々な言語で書かれています。いろいろな言語ですが、きっと願いは届くことでしょう。みなさんの願い事が叶うよう旧暦の日（2022年は８月４日）まで飾る予定です。

●協 会事業予定

☆市民語学講座☆

英語（8月3日～9月21日　毎週水曜日　13時半～15時　全8回）受付終了

☆多文化サロン☆

第3回多文化サロン「ローカルなペルーを紹介します」～サルサを一緒に踊ろう～ペルーの文化紹介
10月29日（土）10時半～12時

第4回多文化サロン「タイトル未定」ナミビアの文化紹介
11月6日（日）10時半～12時　開催予定

☆定住外国人支援事業☆

日本語講座（7月31日～9月25日　毎週日曜日　9時半～12時20分　全8回）開講中

生活講座　「消防訓練」　10月2日（日）10時～11時半

日本文化体験講座　「SL銀河で民話の里遠野を尋ねよう」10月開催予定

日本語ボランティア養成講座　10月16日（日）、21、28日（金）
11月4、11日（金）　全5回

●編 集後記

シールを休んだことでご心配のお便りを頂きました。読者の皆様の中に密かにシールファンがいたことをスタッフ一同嬉しく思います。7月号で日の目を見なかったシールはどこかの機会にお出しできるかもしれません。ちなみに今回のシールで印刷された藤原ステーキの色はミディアムくらいですが、8月以降は外で稼ぐ機会が増えますのでベリー・ウェルダン色となりますが、品質に変わりはありません。

問合せ先

〒025-0004　岩手県花巻市葛第３地割183番地1
T　E　L：0198-26-5833　　FAX：0198-26-5855
E-MAIL：kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp
ホームページ：http://hanakokusai.wordpress.com
開館時間：8:30～17:15（土日祝祭日、年末年始は休業）